

2015 年 12 月 14 日

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科

修士課程一般入試試験実施方法等の変更について

(2016 年 7 月実施分より)

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科修士課程一般入学試験の実施方法等を以下の通り変更致します。

I. 次の条件を満たす英語テストのスコアカードの提出をもって英語試験に代えることとします。

1) 提出可の英語テスト

- ・ TOEIC
- ・ TOEIC-IP* (当学基幹・創造・先進理工学部で実施されたテストに限定)
- ・ TOEFL-iBT
- ・ TOEFL-PBT
- ・ IELTS

2) 英語テストの基準点 (最低点を以下の通りとする)

・ TOEIC、TOEIC-IP*	600 点/990 点
・ TOEFL-iBT	63 点/120 点
・ TOEFL-PBT	505 点/677 点
・ IELTS	5.0/9.0

※出願受付開始日から 2 年以内に受験したスコアカードのみ有効

※原本または A4 サイズでコピーされたものを提出

※提出できるスコアカードの種類は TOEIC、TOEIC-IP*、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、IELTS のみです。(TOEIC SW、TOEIC Bridge、TOEFL IPT 等は不可です。)

II. 専門科目の選択科目「環境・エネルギー政策等」の出題範囲を以下の通り変更致します。

区分	科目	2015 年度入試まで	2016 年度入試より
		出題範囲	出題範囲
専門科目	環境・エネルギー政策等 (主に文系出身者用)	環境施策、資源リサイクル、エネルギー情勢、企業の環境経営等に係る出題されたテーマについて論述する	環境・エネルギー政策及びそれに関連する法制度、持続可能な発展のための企業・NPO・市民等の環境取組及びその普及に係る規格や認証システム 等

※詳細は 2016 年 4 月公開予定の修士課程一般入学試験要項をご確認ください。